



武雄市立東川登小学校 令和6年度 学校便り 第9号

笑顔さんさん 東っ子



令和6年7月19日 文責 校長 福田 啓子

明日から夏休み（7月19日 夏休みを迎える会）

多目的室に全児童が集まって「夏休みを迎える会」を行いました。会では4月から今月までの学校生活の中で「できる・わかるようになったこと」「楽しかったこと」を振り返る時間を取りました。特に1年生は、小学校に入学してから数か月でたくさんのことを理解し行動に移せるようになったことを実感していました。2～6年生も学習面、生活面、健康面、心情面などで自分の変化や成長を感じることができたようでした。

明日から夏休みです。学校で過ごしていた時間を自分で計画して過ごすこととなります。気持ちがゆるみがちになりますが、当初立てた計画が達成できるよう、御家庭でもお声かけください。観察実験や調査研究、長編やシリーズものの読書、絵画や工作等の製作など長期間の休みでなければできない取組にも挑戦してほしいと思います。

子ども達が事故や事件に遭わず、また大きな病気にかからないで、楽しい夏を送ることを願っています。御家庭、地域の皆様、子ども達が安心・安全な夏休みを送ることができるよう、御協力をお願いします。



平和集会（7月17日）

子ども達が、平和や命の大切さについて考えたり平和な社会を築こうとする気持ちを抱いたりすることをねらいとして、平和集会を行いました。集会では「被爆体験を語り継ぐ永遠の会（長崎市）」のお二人に「被爆体験記朗読会」を行っていただきました。朗読会では、「戦争中の子どもたちの暮らし」「原子爆弾の話」「城山国民学校物語」などを紹介していただきました。防空頭巾を触らせてもらったり、絵本の読み聞かせを6年生に担当させてもらったりしたことで、子ども達は原爆の恐ろしさや平和の大切さを強く感じたようでした。子ども達には、まずは身近な人の命や考えを大切に（敬う）気持ちと態度を意識し実践してほしいと思います。



防災・減災教室（7月12日）

5・6年生が、市防災・減災課の方に、大雨が降った時の危険や避難行動について話をいただきました。その後、グループに分かれて段ボールベッドの組み立てを体験しました。武雄市は水害の危険性が高い地域です。情報をもとに考えたり判断したりして命を守る行動がとれるようになってほしいと思います。



草刈り、ありがとうございます

本校の体育館横の斜面や校舎裏の敷地に生える草を、近くにお住まいの原口様や中尾様が毎年定期的きれいに刈ってくださっています。

学校の環境美化・安全管理の上で大変助かっています。いつもありがとうございます。

